

テーマ1 （初級編）

⑨ムービーメーカー

Windows ムービーメーカー

1-4 フォトムービー作成 その1 写真をムービーにする

写真を複数枚読み込んでそれらの写真が順番に再生されるムービーを作成します。

Step 1 ムービーメーカーを起動します。

- 1 [スタート]ボタンをクリックします。
- 2 [すべてのプログラム]をクリックします。



- 3 [Windows ムービーメーカー]をクリックします。



ムービーメーカーが起動します。

Step 2 写真を読み込みます。

- 1 [作業]ウインドウの[読み込み]から[画像]をクリックします。
[メディア項目の読み込み]ダイアログボックスが表示されます。
- 2 [ドキュメント]をクリックします。
- 3 [フォトムービー素材]フォルダーをダブルクリックします。



- 4 [整理]をクリックします。
- 5 [すべて選択]をクリックします。写真がすべて選択されます。
- 6 [読み込み]ボタンをクリックします。



ムービーメーカーに写真が読み込まれます。

Step 3 ムービーを作成します。

ムービーを作成するツールはストーリーボードとタイムラインの2つがあります。

・ストーリーボード



・タイムライン

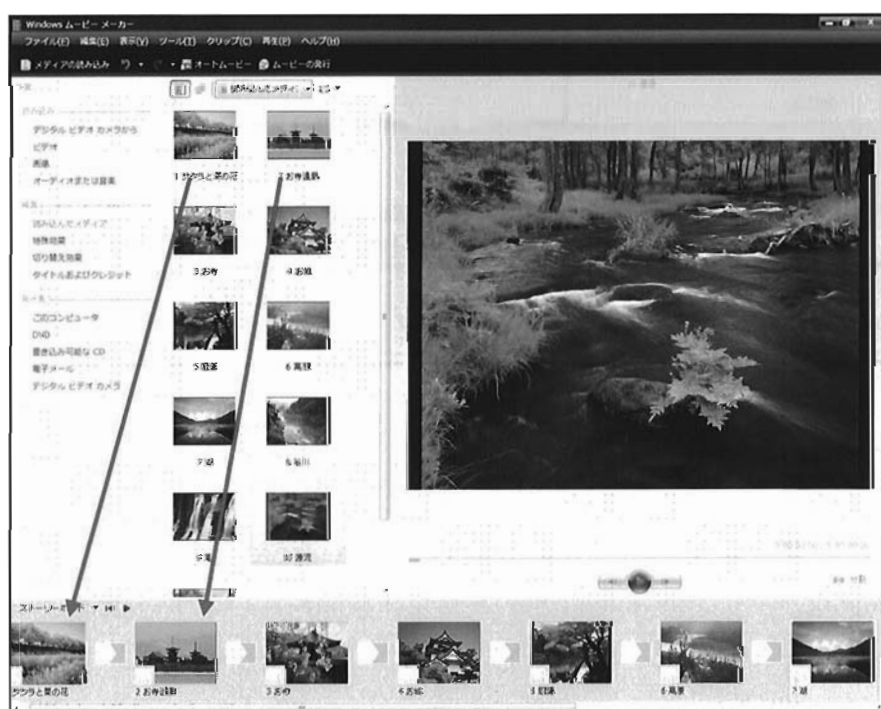


参考

ストーリーボード、タイムラインの詳細については付録の「詳細解説 4 ストーリーボード」および「詳細解説 5 タイムライン」を参照してください。

ムービーメーカーの下部が[ストーリーボード]になっていることを確認します。

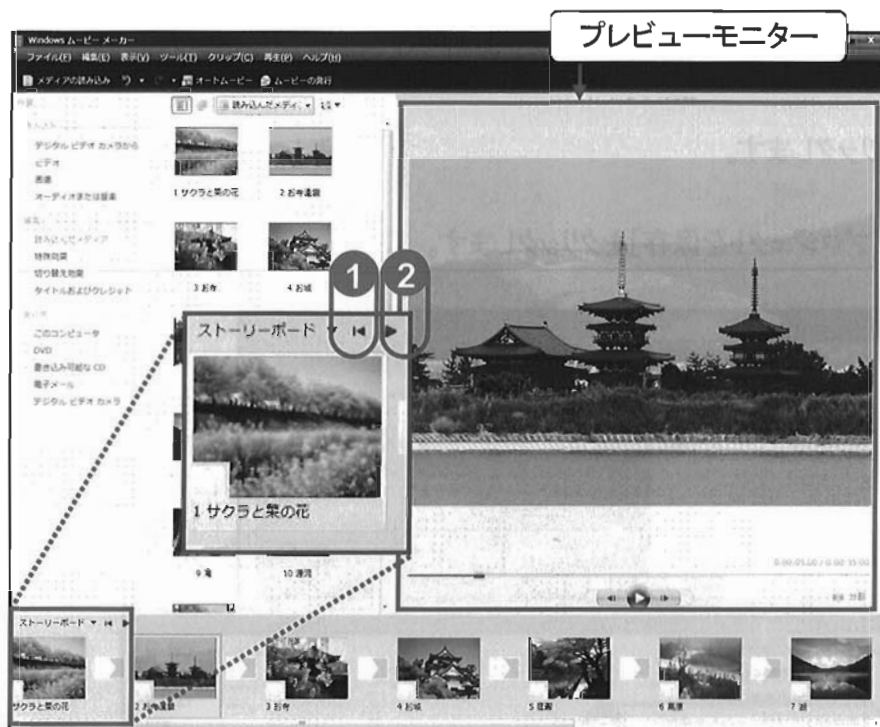
読み込んだ写真を再生したい順番に[ストーリーボード]の上にドラッグしていきます。



Step 4 ムービーを再生します。

ストーリーボード上に写真を並べるだけでムービーの基礎ができあがります。ここで一度再生してみましょう。

- 1 [ストーリーボードの巻き戻し]ボタンをクリックします。
- 2 [ストーリーボードの再生]ボタンをクリックします。プレビューモニターでムービーが再生されます。



参考

プレビューモニターではムービーの編集状況をいつでも確認することができます。プレビューモニターの詳細については、付録の「詳細解説6 プレビューモニター」を参照してください。



Step 5 ここでプロジェクトを保存しておきましょう。

「プロジェクト」とは、ムービーファイルを作成するために必要な画像や音楽、音声などの情報に加え、特殊効果、切り替え効果などをまとめて収納しているファイルのことです。

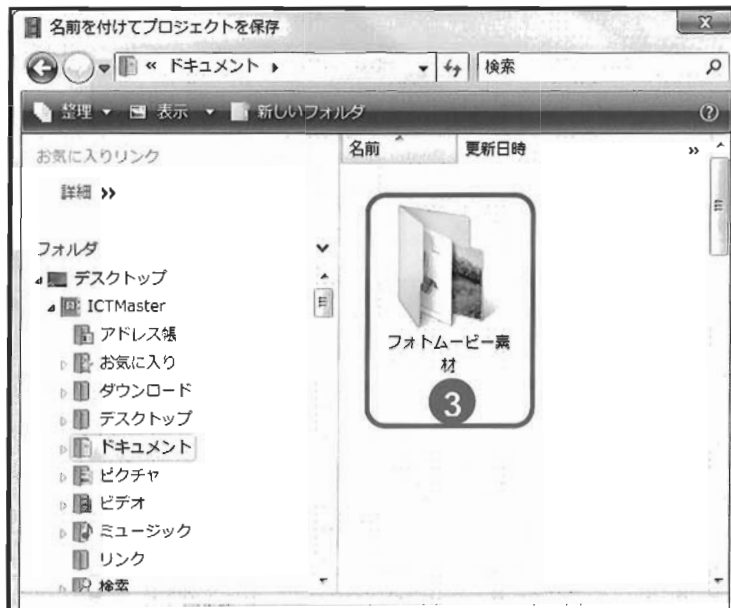
プロジェクトファイルには画像や音楽、音声などのデータが保存されるのではなく、どのフォルダーに保存されている画像や音楽、音声を使っているかという情報のみが保存されています。

元の画像や音楽、音声を移動したり削除したりしないように注意してください。

- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [名前を付けてプロジェクトを保存]をクリックします。

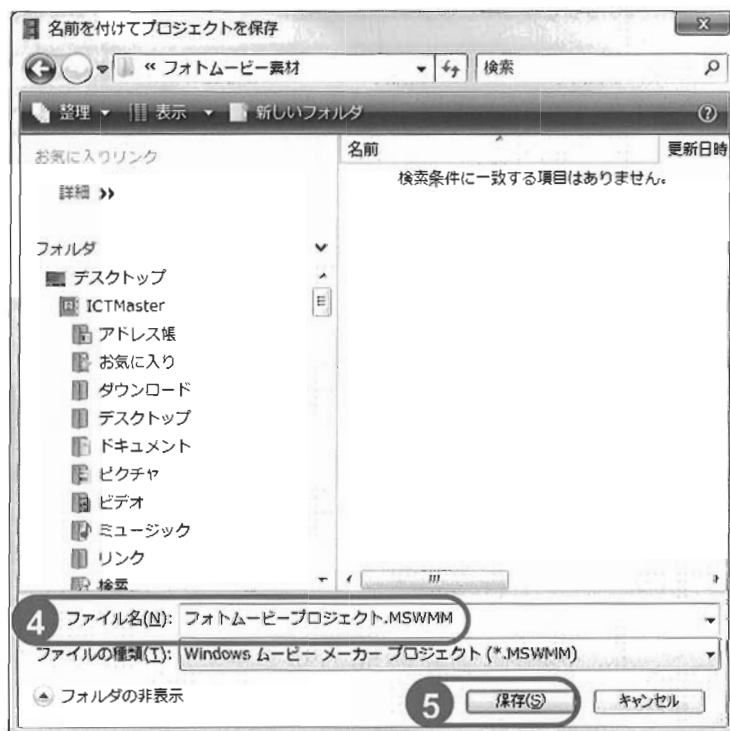


- 3 [ドキュメント]フォルダーの[フォトムービー素材]フォルダーをダブルクリックします。

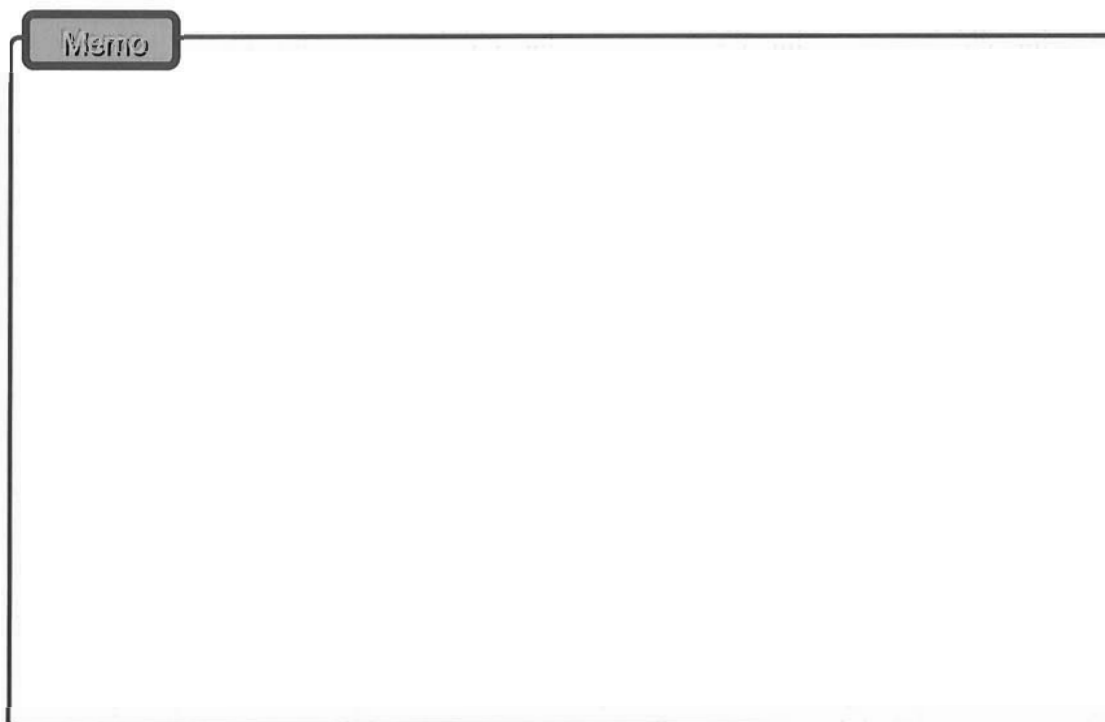


- 4 [ファイル名]のテキストボックスに「フォトムービープロジェクト」というファイル名を入力します。

- 5 [保存]ボタンをクリックします。



「フォトムービープロジェクト・MSWMM」というファイル名のプロジェクトファイルが保存されます。



1-5 フォトムービー作成 その2 特殊効果

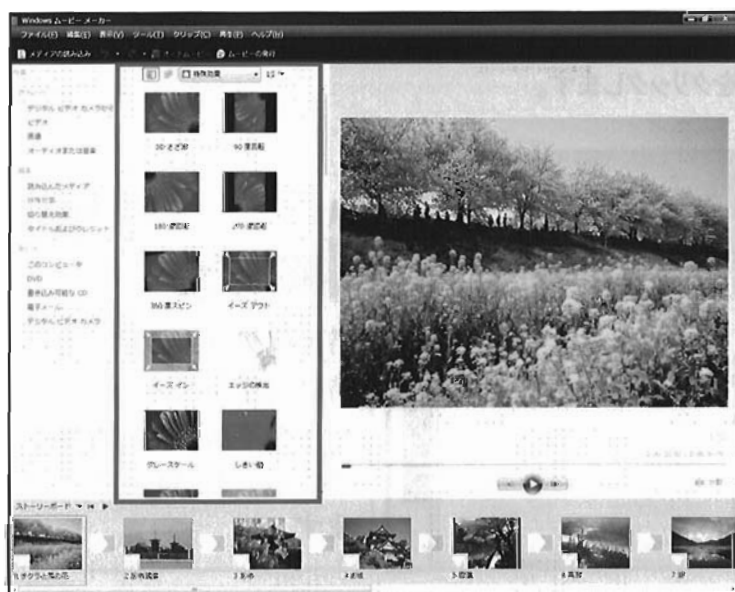
ムービーに特殊効果を設定することで、ムービーのテーマに合わせた雰囲気演出することができます。

Step 1 特殊効果を表示します。

- 1 [作業]ウインドウの[編集]から[特殊効果]をクリックします。



特殊効果の設定画面が表示されます。



参考

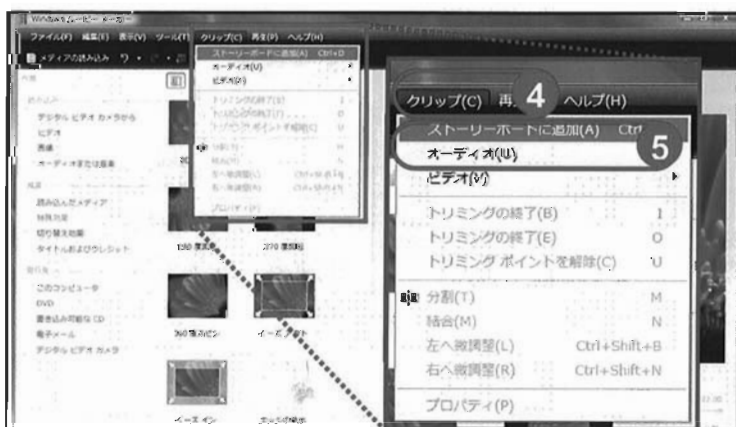
特殊効果の種類については付録の「詳細解説7 特殊効果」を参照してください。

Step 2 特殊効果を設定します。

- 1 特殊効果を設定したいストーリーボード上の写真をクリックします。
- 2 設定したい特殊効果をクリックします。
- 3 プレビューモニターの「再生」ボタンをクリックして、プレビューモニターでどのような特殊効果なのかを確認します。
設定したい特殊効果が見つかるまで繰り返すことができます。



- 4 設定したい特殊効果が見つかったら「クリップ」をクリックします。
- 5 「ストーリーボードに追加」をクリックします。



ミニ知識

特殊効果は、設定したい特殊効果をストーリーボードの写真の上にドラッグすることでも追加できます。

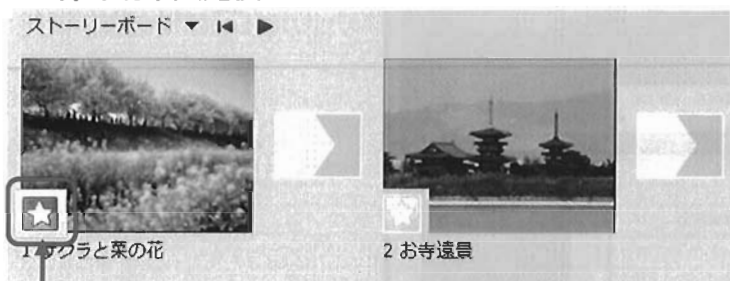
指定した写真に特殊効果が設定されます。

・特殊効果設定前



特殊効果を設定したい写真

・特殊効果設定後



特殊効果が設定されていることを表示する特殊効果セル

- 6 [ストーリーボードの再生]ボタンで設定された特殊効果を確認します。



ミニ知識

ひとつの写真に特殊効果を複数設定すると、設定した複数の特殊効果がすべて適用されます。たとえば、ひとつの写真に[3D さざ波]と[90度回転]を追加した場合、その写真は[3D さざ波]と[90度回転]の両方の特殊効果が適用されます。

・2つの特殊効果



・4つの特殊効果



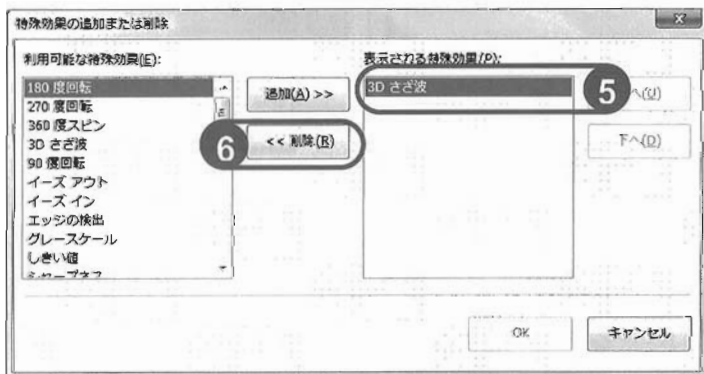
Step 3 特殊効果を解除します。

- ① ストーリーボード上の特殊効果が設定された写真をクリックします。
- ② [クリップ] をクリックします。
- ③ [ビデオ] をポイントします。
- ④ [特殊効果] をクリックします。



[特殊効果の追加または削除]ダイアログボックスが表示されます。

- ⑤ [表示される特殊効果]から、削除したい特殊効果をクリックします。
- ⑥ [削除]ボタンをクリックします。



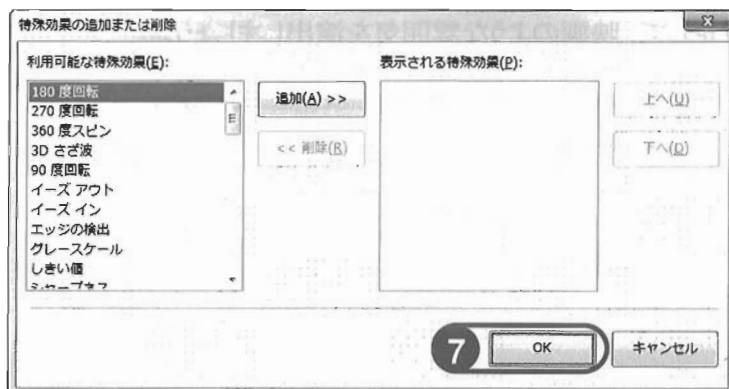
特殊効果が削除されます。



ミニ知識

ストーリーボードで削除したい特殊効果セルを選択して [Del] キーを押すことで、特殊効果を削除できます。

- 7 特殊効果が削除されたことを確認したら、[OK]ボタンをクリックします。



Memo

表 2 二式片石砌體試驗結果比較表

XX



参 考

切り替え効果の種類については付録の「詳細解説 8 切り替え効果」を参照してください。

© 2006 The Authors
Journal compilation © 2006 Blackwell Publishing Ltd

Step 2 切り替え効果を設定します。

- 1 ストーリーボード上で、切り替え効果を設定したい 2 枚の写真うち、あとに再生される写真をクリックします。ここでは 1 枚目と 2 枚目の間に設定します。
- 2 追加したい切り替え効果をクリックします。
- 3 プレビューモニター下の [再生] ボタンをクリックしてどのような切り替え効果なのかを確認します。希望する切り替え効果が見つかるまで繰り返すことができます。



- 4 [クリップ] をクリックします。
- 5 [ストーリーボードに追加] をクリックします。



ミニ知識

切り替え効果は、ストーリーボード上の 2 枚の写真の間にある切り替え効果セルに切り替え効果をドラッグすることもできます。

2 つの写真の間に切り替え効果が設定されます。

・切り替え効果設定前



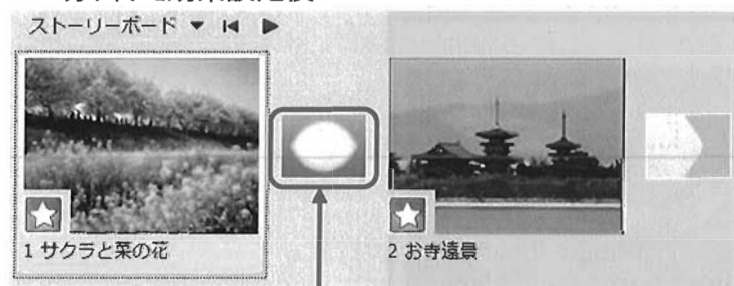
切り替え効果を設定したい2枚の写真



ミニ知識

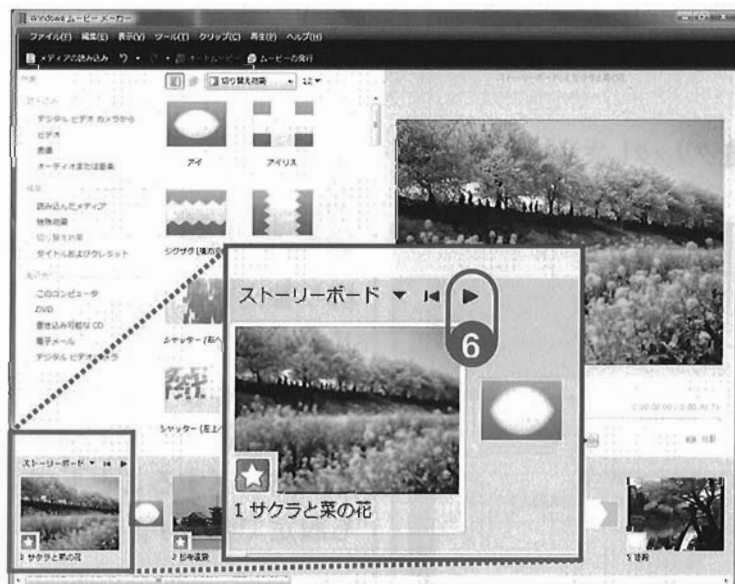
ストーリーボードで削除したい切り替え効果セルを選択して [Del] キーを押すことで、その切り替え効果を削除できます。

・切り替え効果設定後



切り替え効果が設定されていることを表示する切り替え効果セル

6 [ストーリーボードの再生]ボタンで設定した切り替え効果を確認します。



Step 3 切り替え効果を解除します。

- 1 ストーリーボード上の削除する切り替え効果が含まれている切り替え効果セルをクリックします。
- 2 「編集」をクリックします。
- 3 「削除」をクリックします。



切り替え効果が削除されます。

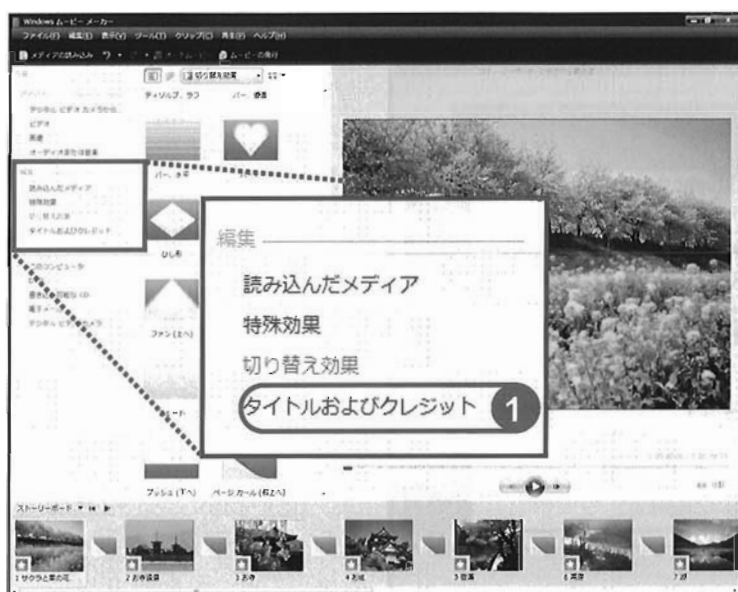
Memo

1-7 フォトムービー作成 その4 ムービーにタイトルをつける

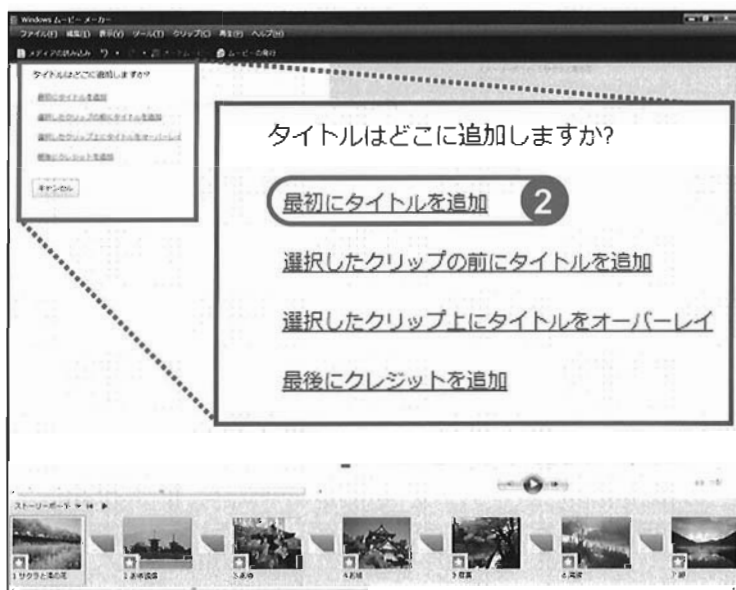
映画のようにタイトルとエンドクレジットを追加しましょう。

Step 1 ムービーの最初にタイトルを追加します。

1 [作業]ウインドウの[編集]から[タイトルおよびクレジット]をクリックします。



2 [最初にタイトルを追加]をクリックします。



- 3 [タイトルのテキストを入力]の上のテキストボックスにタイトルを入力します。メインタイトルになります。ここでは「旅の思い出」と入力しています。
- 4 [タイトルのテキストを入力]の下テキストボックスにサブタイトルを入力します。
このテキストボックスは空欄でもかまいません。
ここでは、「2009年 古都の旅」と入力しています。
- 5 プレビューモニターの[再生]ボタンでタイトルのアニメーションを確認することができます。



ミニ知識

「[詳細オプション]」の「タイトルアニメーションを変更する」をクリックすると、「[詳細オプション]」の表示は、「タイトルテキストを編集する」という表示に変わります。

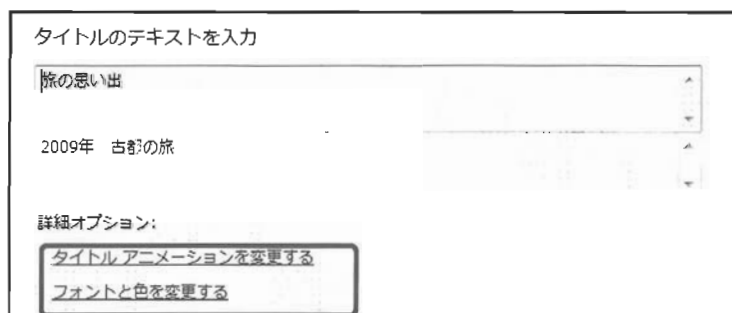
タイトル アニメーションの選択

クリップ名
フェードとワイプ
フェードとワイプ (左右)
フェードとワイプ (横円)
ミラー
スクロール
スクロール (テキスト内再生)
ペイント
タイトル、2行
フェードインとフェードアウト

詳細オプション:

タイトルテキストを編集する
フォントと色を変更する

「[詳細オプション]」では、タイトルのアニメーション、フォント、色を変更することができます。



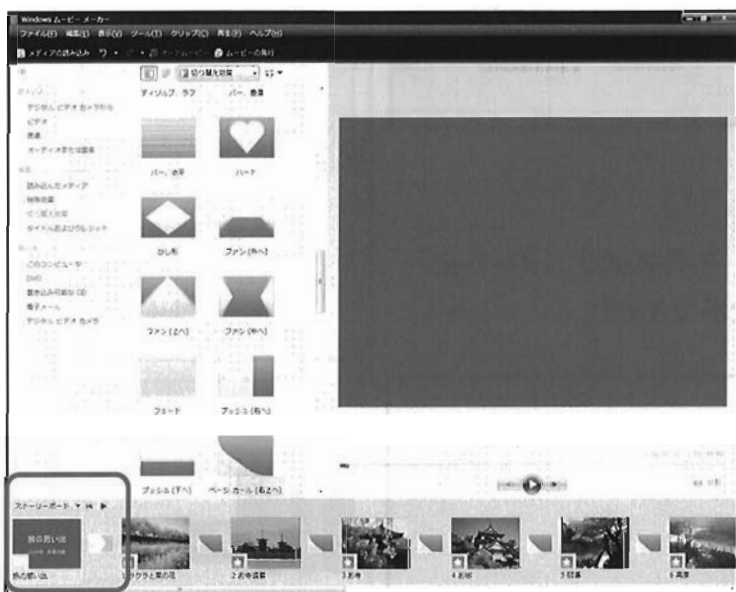
参考

「[詳細オプション]」での設定内容については付録の「詳細解説9 タイトルの設定(1)」および「詳細解説10 タイトルの設定(2)」を参照してください。

6 タイトルの設定が完了したら、[タイトルの追加]ボタンをクリックします。



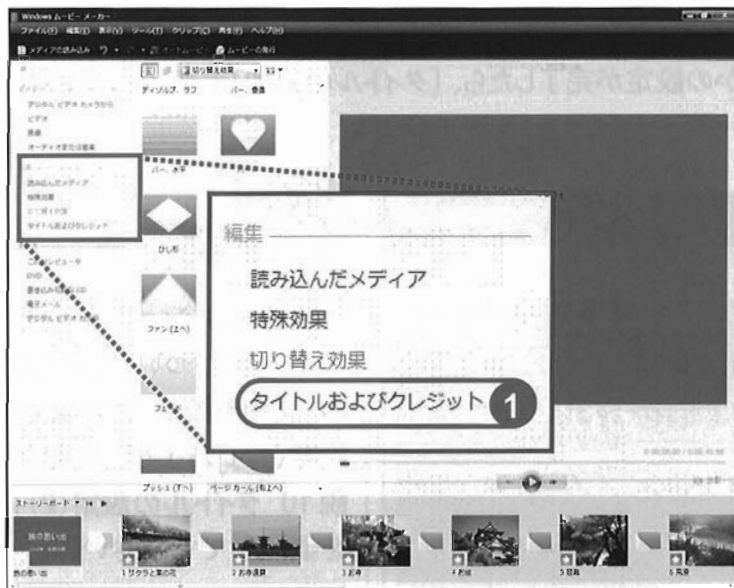
ムービーの最初にタイトルが追加されます。



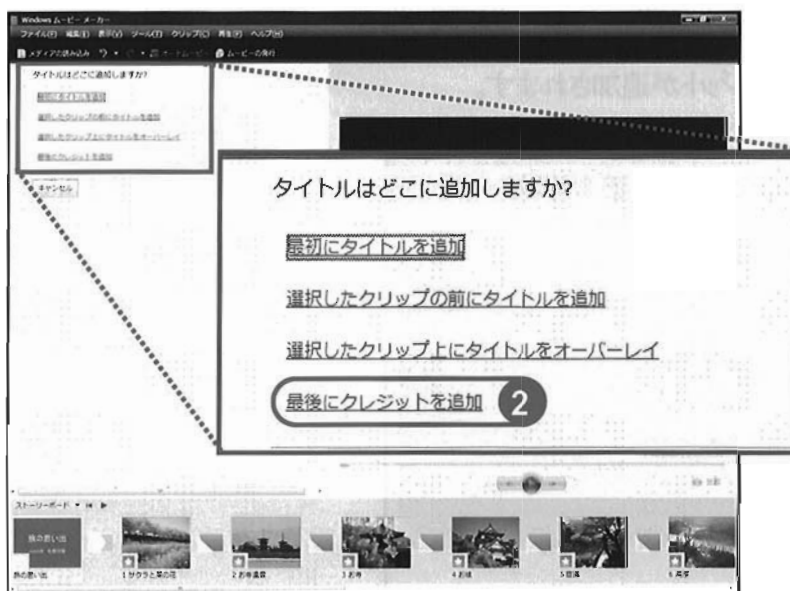
タイトルを追加したら、1枚目の写真との間に切り替え効果を設定しておきましょう。

Step 2 ムービーの最後にクレジットを追加します。

- ① [作業]ウインドウの[編集]から[タイトルおよびクレジット]をクリックします。



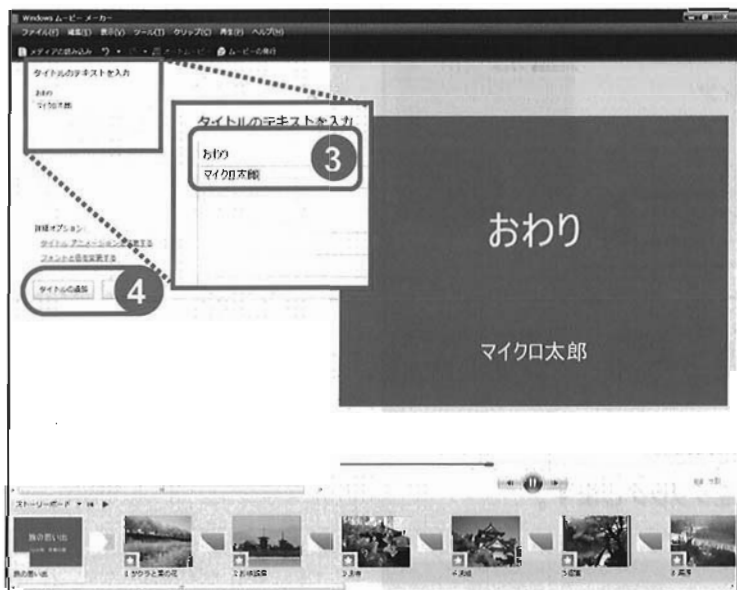
- ② [最後にクレジットを追加]をクリックします。



3 [タイトルのテキストを入力]にクレジットを入力します。

前項の「タイトルの追加」と同様に、「詳細オプション」では、クレジットのアニメーション、フォント、色を変更することができます。

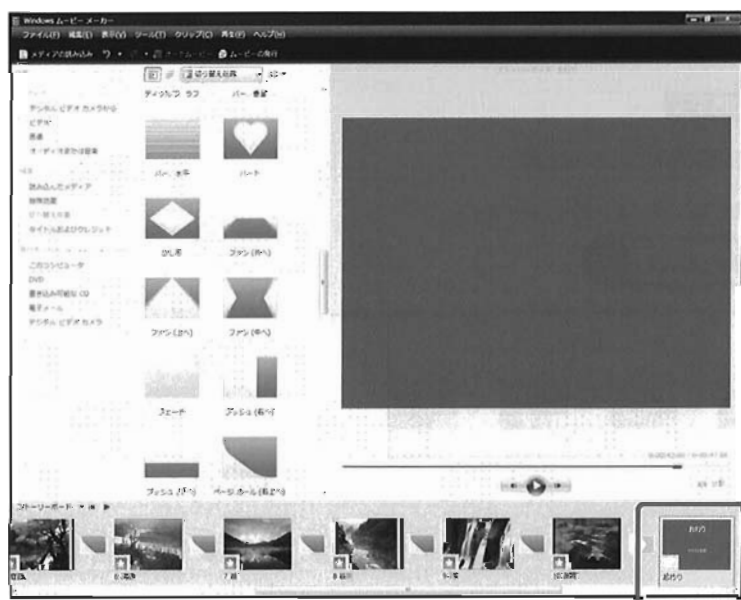
4 クレジットの入力とそのほかの設定が完了したら、「タイトルの追加」ボタンをクリックします。



参考

「詳細オプション」での設定内容については付録の「詳細解説 9 タイトルの設定(1)」および「詳細解説 10 タイトルの設定(2)」を参照してください。

ムービーの最後にクレジットが追加されます。



クレジットを追加したら、最後の写真との間に切り替え効果を設定しておきましょう。

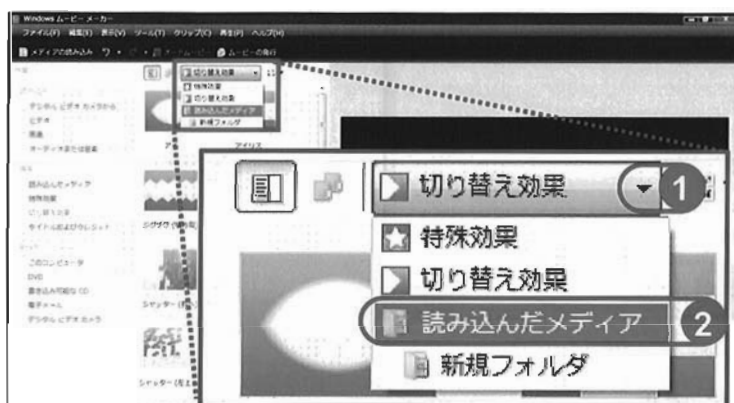
1-8 フォトムービー作成 その5 音楽の追加

ムービーに音楽を加えて、さらに雰囲気作りをしましょう。

Step 1 音楽ファイルを読み込みます。

1 [場所] ボタンの下向き三角(▼)をクリックします。

2 [読み込んだメディア]をクリックします。



参考

[場所] ボタンは、クリップを表示するコンテンツウインドウの上部にあります。マウスをポイントすると[場所]と表示されます。



3 [作業] ウィンドウの[読み込み]から[オーディオまたは音楽]をクリックします。
[メディア項目の読み込み]ダイアログボックスが表示されます。

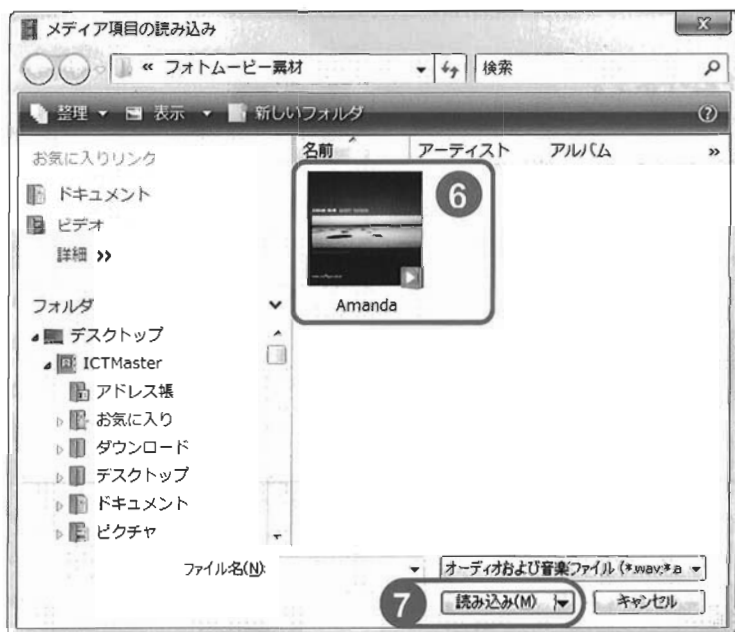
4 [ドキュメント]をクリックします。

5 [フォトムービー素材]フォルダーをダブルクリックします。



6 「Amanda」をクリックします。

7 [読み込み]ボタンをクリックします。



音楽ファイルが読み込まれます。



Step 2 ムービーに音楽ファイルを追加します。

音楽ファイルはタイムラインで編集作業を行います。

- 1 タイムラインに切り替えます。
- 2 音楽ファイルを[オーディオ/音楽]トラックの左端までドラッグします。



ミニ知識

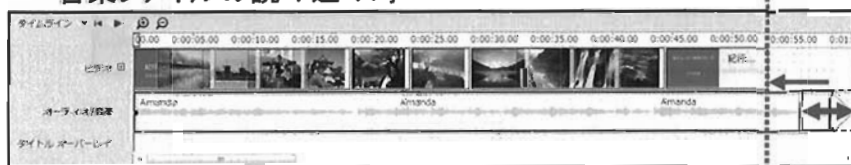
タイムラインでムービーや音楽の再生時間を短くすることを「トリミング」といいます。

Step 3 音楽の再生時間を短くします。

ムービーは 50 秒間ですが、音楽は 4 分間という長さですからムービーに合うように再生時間を短くする必要があります。

音楽ファイルの終わりの部分にマウスポインターを合わせると赤い矢印  になります。エンドクレジットの右端に合うように左方向へドラッグします。

・音楽ファイルの読み込み時



・音楽ファイルをエンドクレジットの右端に合わせる



Step 4 音楽にフェードイン・フェードアウトを設定します。

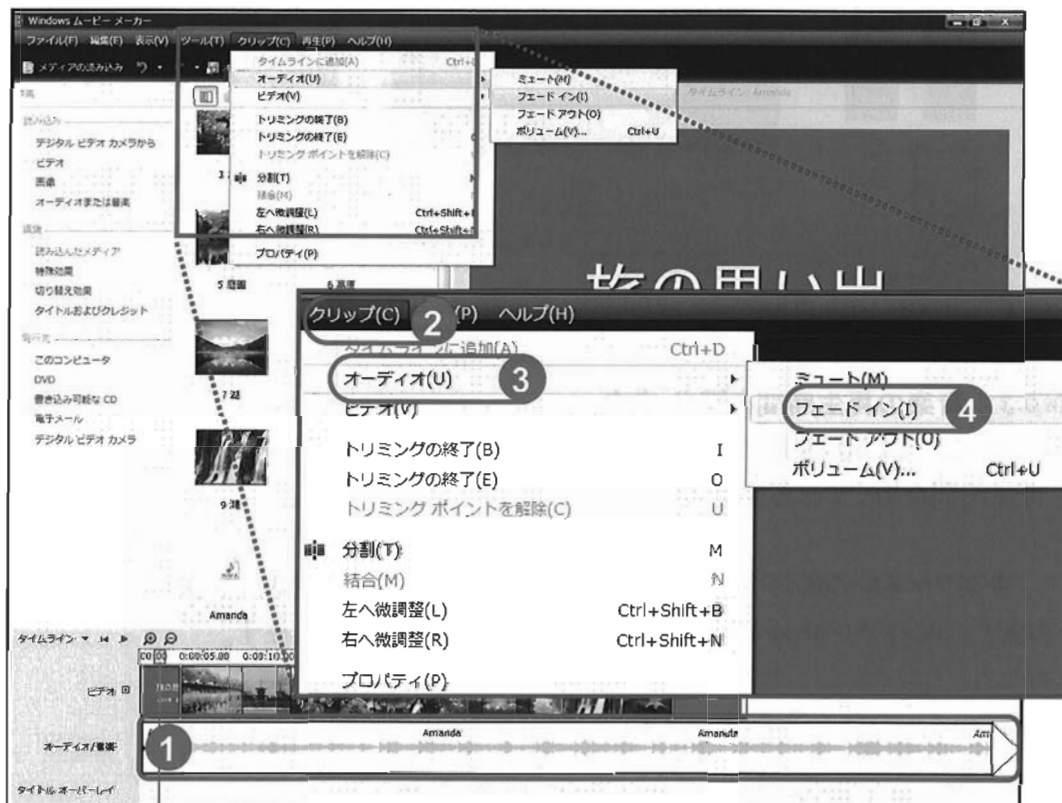
音楽がムービーの始まりと同時にフェードインし、終了とともにフェードアウトするように設定します。

- 1 音楽のクリップをクリックします。
- 2 [クリップ]をクリックします。
- 3 [オーディオ]をクリックします。
- 4 [フェードイン]をクリックします。



ミニ知識

ムービーを作成するための材料（メディア）である画像、ビデオ、音楽、音声などのことを「クリップ」といいます。



音楽の開始部分にフェードインの効果が設定されます。
同様の操作で音楽の終了部分にフェードアウトを設定します。



参考

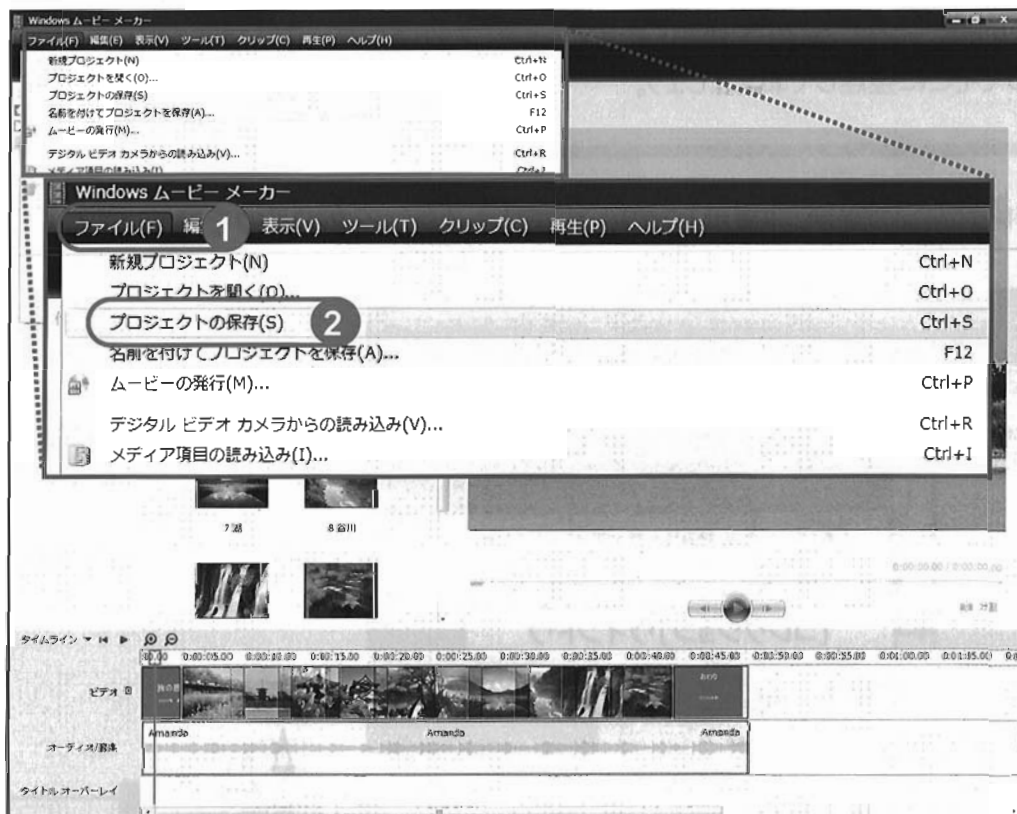
ムービーメーカーでは、フェードイン、フェードアウトの時間を調整することはできません。

これで写真をムービーにすることができました。

次の作業の前にここでプロジェクトファイルを保存しておきましょう。

Step 5 プロジェクトファイルを保存します。

- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [プロジェクトの保存]をクリックします。



プロジェクトファイルが上書き保存されました。

1-9 フォトムービー作成 その6 メディアの整理

ムービーを作成するために読み込んだ写真や音楽などのメディアはムービーメーカーの作業場所である「読み込んだメディア」に置かれています。ここは別のムービーを作成するときにも使用されるため、ムービーのテーマごとに読み込んだメディアを整理しておかなければなりません。

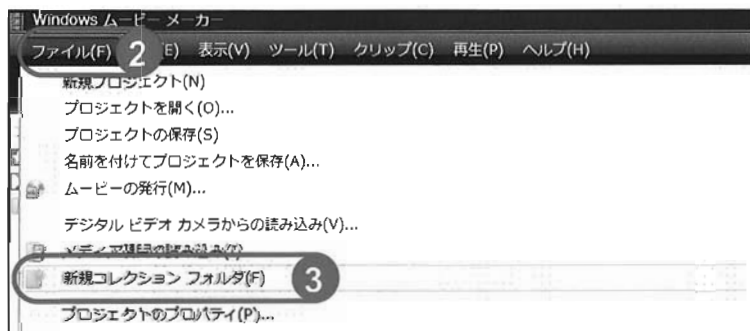
そのためムービーメーカーには、「コレクション」という仕組みが用意されています。これは、ムービーごとに使用したメディアを整理しておく入れ物のことです。

フォトムービープロジェクトで使用したメディアを「フォトムービー」という名前のコレクションを作ってそこに整理しておきましょう。

- 1 「コレクションの表示/非表示」をクリックして「コレクション」ウインドウを表示します。

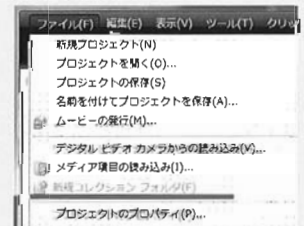


- 2 「ファイル」をクリックします。
- 3 「新規コレクションフォルダー」をクリックします。



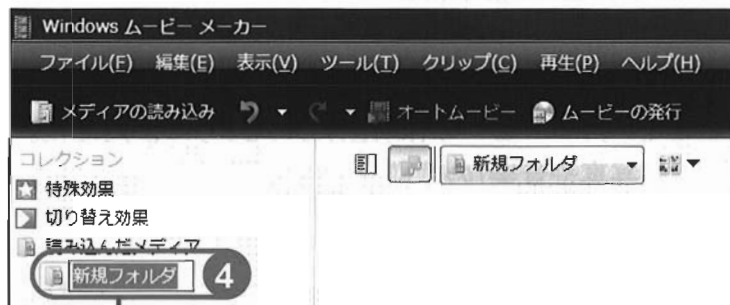
ミニ知識

「作業」ウインドウが表示されているときは、「新規コレクションフォルダー」はグレー表示され使用できません。



4 [コレクション]ウインドウに新規フォルダーが作成されます。

5 フォルダー名を[フォトムービー]に変更します。



6 [場所]ボタンから[読み込んだメディア]をクリックします。

7 [コンテンツ]ウインドウに表示されているメディアをすべて[フォトムービー]へドラッグして移動します。



これで、別のムービーを作成するためにメディアを読み込んでも、現在作成しているフォトムービーのメディアと混同することはありません。

フォトムービーの再編集が必要なときは、[フォトムービー]コレクションからこれまでに使用したメディアをいつでも呼び出すことができます。



学習のまとめ

これまでの学習内容を振り返り、お気に入りの写真や音楽を使ったフォトムービーの作成と鑑賞を楽しみましょう。

1 写真、音楽、文字を組み合わせたフォトムービーの作成を楽しめるようになりました。

- ☐ フォトムービーに使用する素材(写真や音楽)の準備
- ☐ ムービーメーカーへの写真の読み込み
- ☐ ストーリーボードへの写真の配置
- ☐ 特殊効果の設定
- ☐ 切り替え効果の設定
- ☐ タイトルの追加
- ☐ クレジットの追加
- ☐ ムービーメーカーへの音楽ファイルの読み込み
- ☐ タイムラインへの音楽ファイルの追加
- ☐ 音楽ファイルの再生時間の調整
- ☐ 音楽ファイルへのフェードイン・フェードアウトの設定
- ☐ プロジェクトファイルの保存
- ☐ フォトムービーに使用した写真や音楽の整理

2 写真、音楽、文字を使っていろいろなシナリオのフォトムービーの作成を楽しむことができるようになりました。

パソコンに保存している思い出の写真や旅行の写真などを使って、いろいろなシナリオを考えながら、フォトムービーの作成を楽しみましょう。

Memo

2 フォトムービーを楽しもう

ムービーメーカーで作成したフォトムービーは、パソコンで楽しむと同時に、DVD に発行して友人に配ったり、大画面のテレビ※で楽しむこともできます。

(※ ムービーメーカーで作成した DVD をテレビで楽しむには、DVD デッキもしくはテレビに接続できる DVD プレーヤーが必要です。)



こんなことができるようになります

- 1 パソコンで楽しむためのムービーを作成できます。
- 2 ムービーを DVD に発行して、家族や友人と DVD プレーヤーやテレビなどで楽しむことができます。

〈注意〉 DVD を発行するには、書き込み可能な DVD ドライブが必要です。

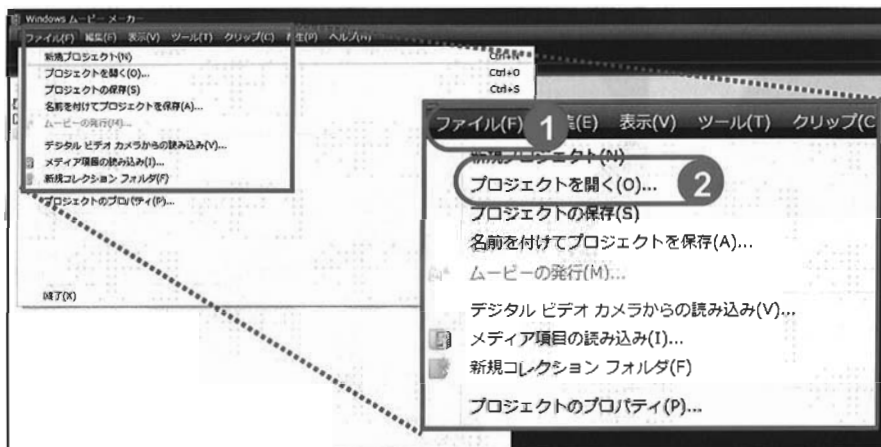
2-1 パソコンで楽しむムービーを発行する

ムービープロジェクトから家族や友人のパソコンでも楽しむことのできるムービーを発行します。

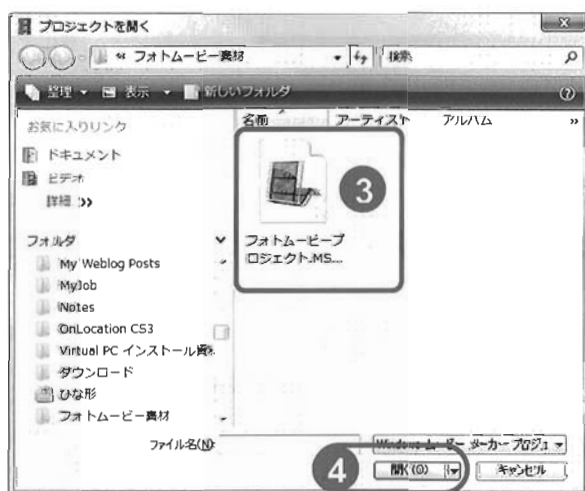
Step 1 ムービープロジェクトを読み込みます。

ムービーメーカーを起動します。

- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [プロジェクトを開く]をクリックします。



- 3 [ドキュメント]にある[フォトムービー素材]フォルダーのなかの「フォトムービープロジェクト.MSWMM」をクリックします。
- 4 [開く]ボタンをクリックします。



Step 2 パソコンにムービーを発行します。

- 1 [作業]ウインドウの[発行先]から[このコンピュータ]をクリックします。

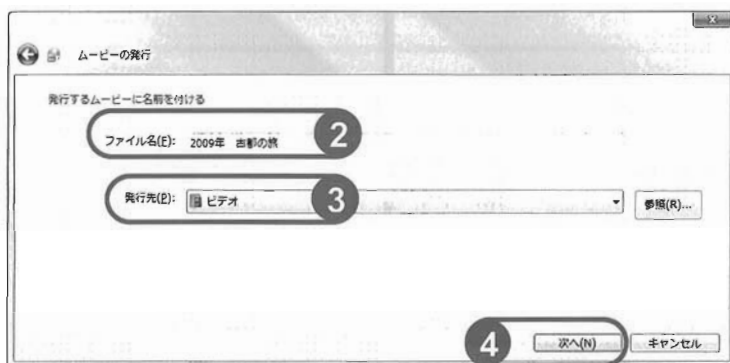


ミニ知識

[作業]ウインドウと[コレクション]ウインドウは[]で表示を切り替えるようになっています。
ウインドウの切り替えについては、「詳細解説 1 ムービーメーカーの画面と各部の名称」を参照してください。

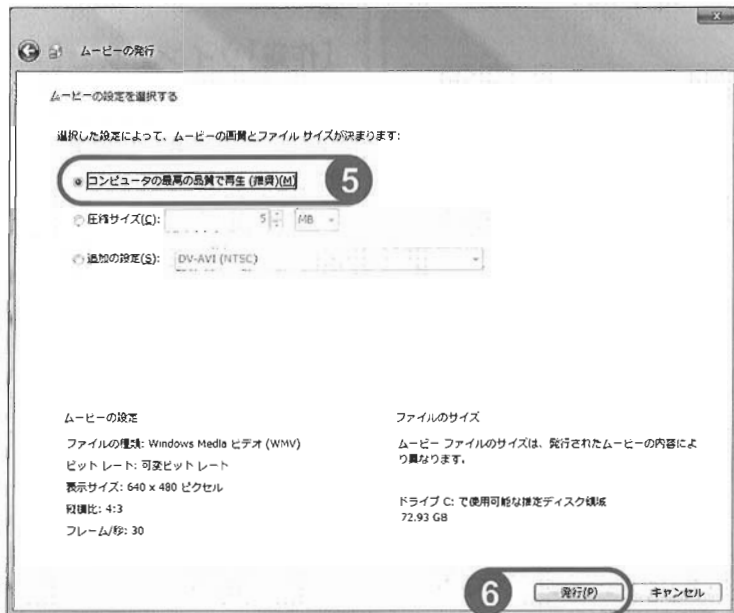
[ムービーの発行]ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [ファイル名]のテキストボックスにファイル名を入力します。
ここでは「2009 年 古都の旅」としています。
- 3 [発行先]を設定します。
ここでは[ビデオ]フォルダーとしています。
- 4 [次へ]ボタンをクリックします。

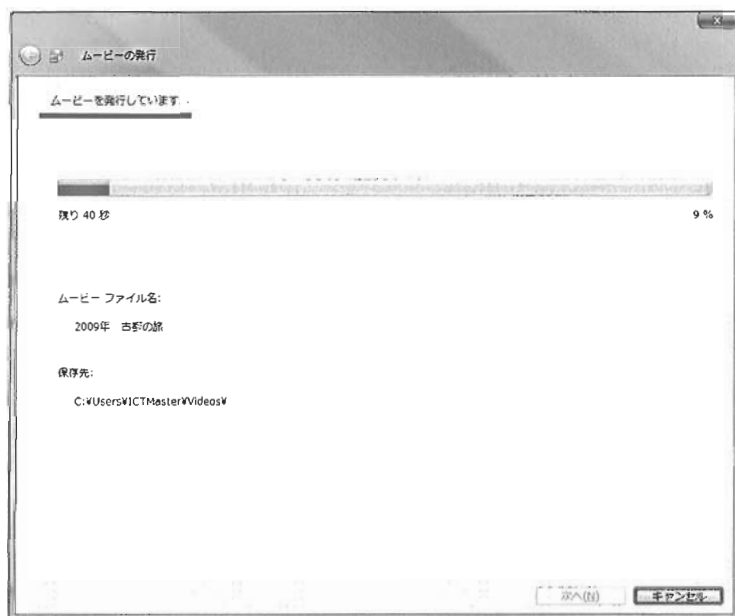


5 [ムービーの設定を選択する]から[コンピュータの最高の品質で再生]をクリックします。

6 [発行]ボタンをクリックします。



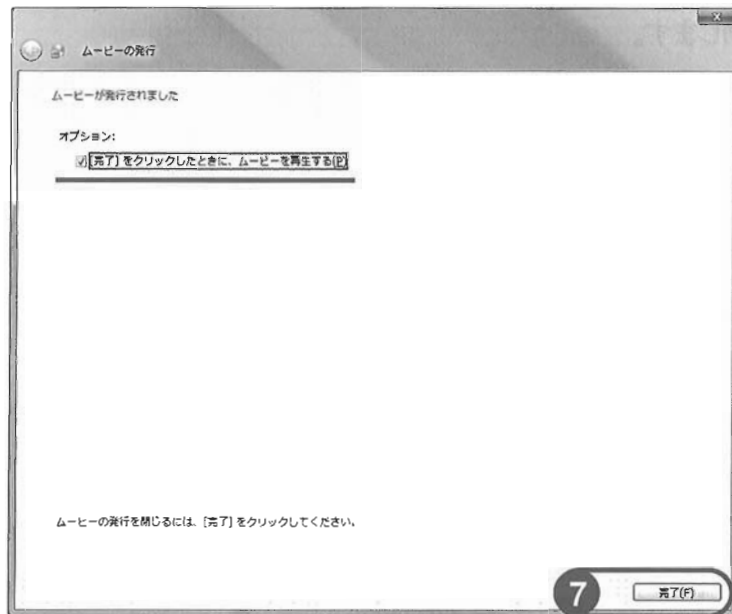
ムービーの発行が開始されます。



ムービーが発行されました。

7 [完了]ボタンをクリックします。

[[完了]をクリックしたときに、ムービーを再生する]にチェックを入れておくと[完了]ボタンをクリックするとムービーの再生が始まります。



パソコンで楽しむムービーの完成です。



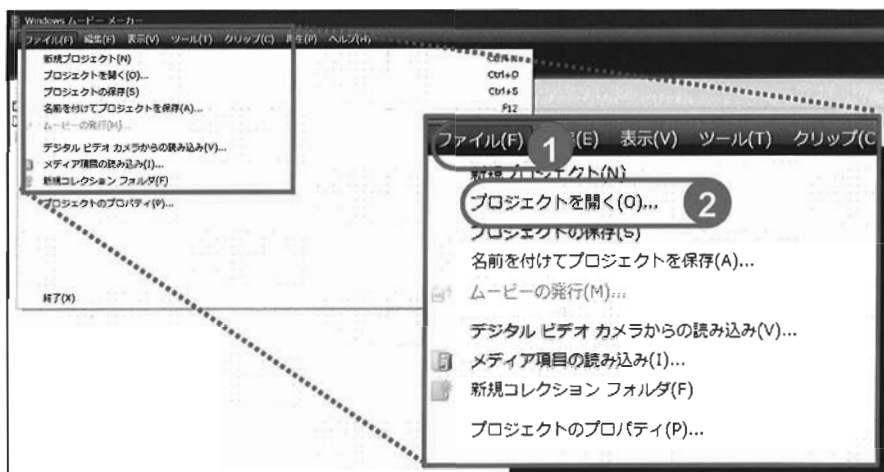
2-2 ムービーを DVD に発行する

ムービープロジェクトから DVD プレーヤーで楽しむことのできるムービーを発行します。

Step 1 ムービープロジェクトを読み込みます。

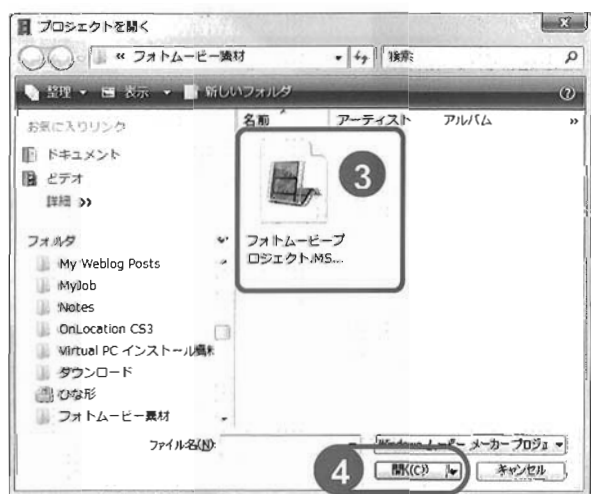
ムービーメーカーを起動します。

- 1 [ファイル]をクリックします。
- 2 [プロジェクトを開く]をクリックします。



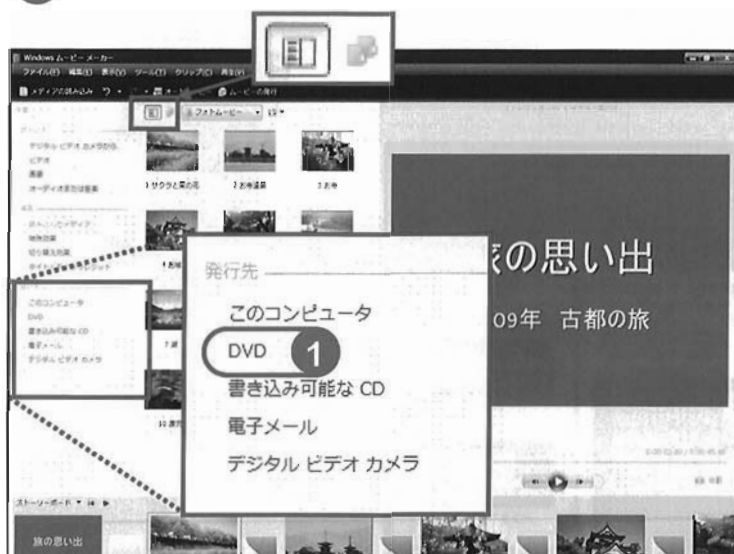
- 3 [ドキュメント]にある[フォトムービー素材]フォルダーのなかの「フォトムービープロジェクト.MSWMM」をクリックします。

- 4 [開く]ボタンをクリックします。



Step 2 DVD にムービーを発行します。

- ① [作業]ウインドウの[発行先]から[DVD]をクリックします。

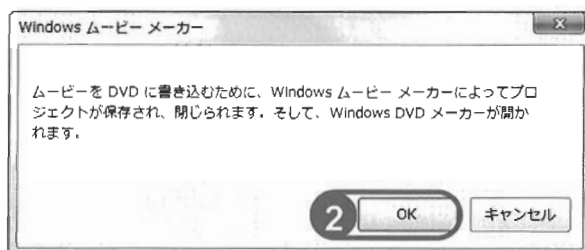


ミニ知識

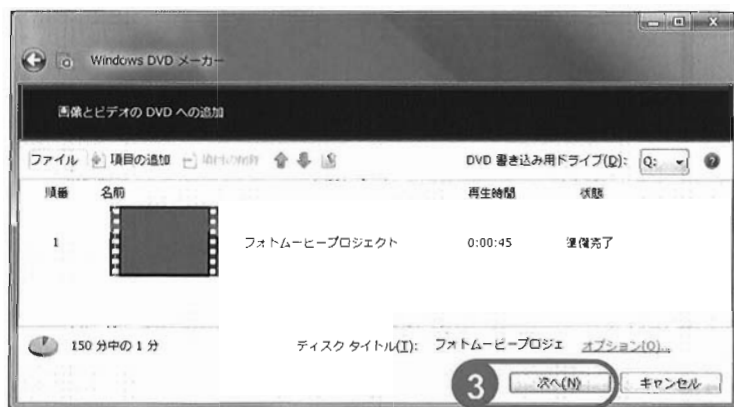
[作業]ウインドウと[コレクション]ウインドウは、で表示を切り替えるようになっています。ウインドウの切り替えについては、「詳細解説 1 ムービーメーカーの画面と各部の名称」を参照してください。

Windows DVD メーカー(これ以降、DVD メーカーといいます)の起動を確認するダイアログボックスが表示されます。

- ② [OK]ボタンをクリックします。



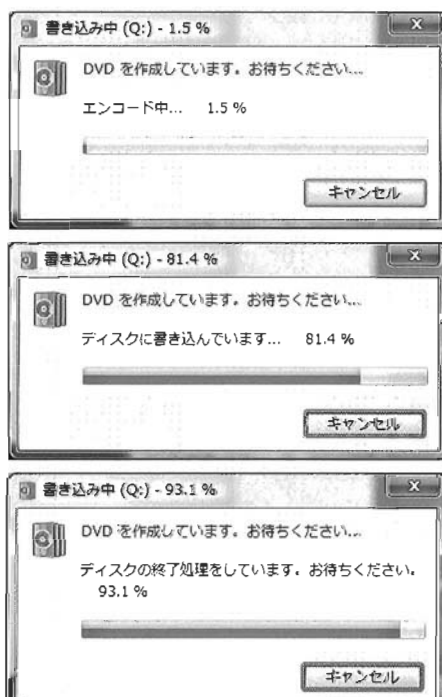
- ③ DVD メーカーが起動します。[次へ]をクリックします。



- ④ [メニューのスタイル]から好みのメニューを選択します。
- ⑤ パソコンの DVD ドライブに新しい DVD メディアをセットします。
- ⑥ [書き込み]ボタンをクリックします。

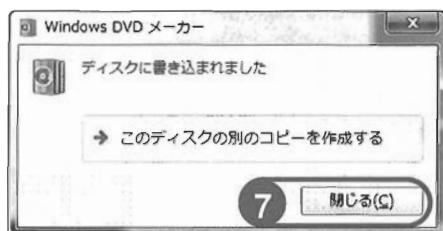


DVD の書き込みが開始されます。



DVD の書き込みが終了します。

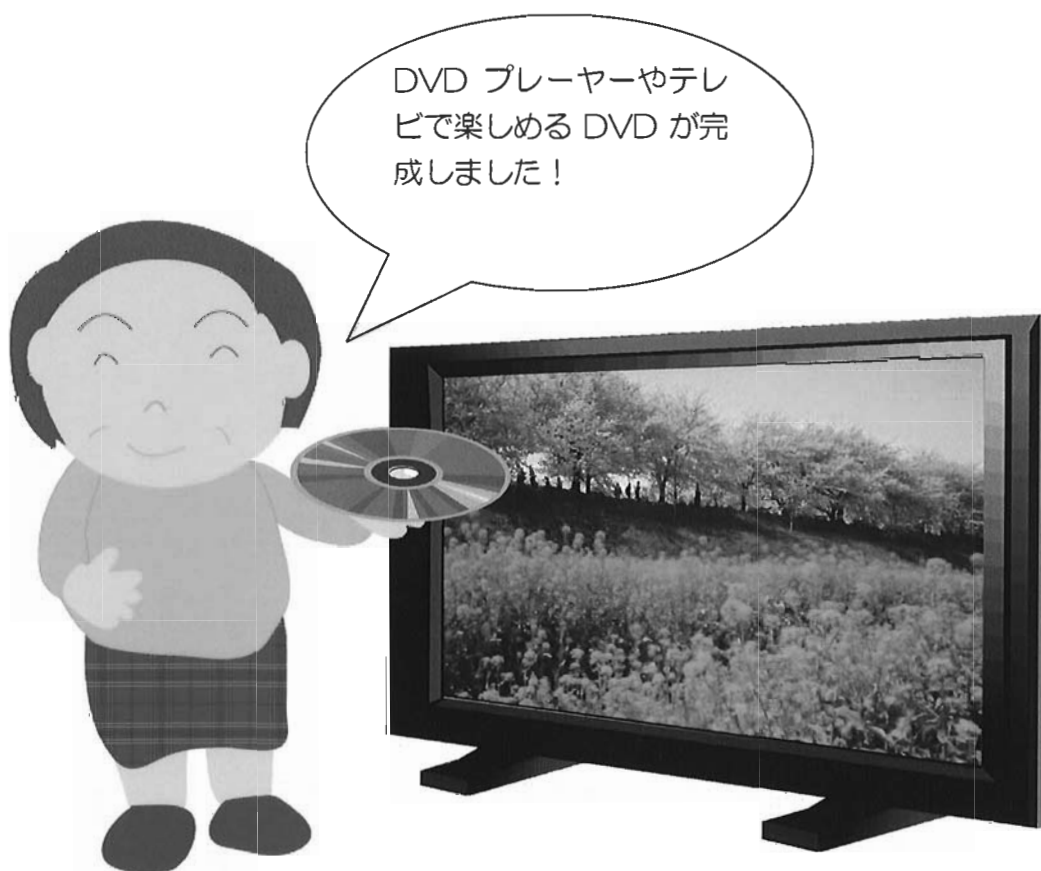
7 [閉じる]ボタンをクリックします。



ミニ知識

「このディスクの別のコピーを作成する」では、同じ内容の DVD のコピーを作成することができます。複数の人に DVD を配布したいときに便利です。

ムービーの発行については、「[詳細解説 11:発行するムービーファイルの種類](#)」も参照してください。





学習のまとめ

これまでの学習内容を振り返り、パソコンや DVD プレーヤーで作成したフォトムービーを鑑賞しましょう。

1 パソコンで楽しむためのムービーを作成できるようになりました。

☐ プロジェクトファイルからパソコンへムービーを発行

2 ムービーを DVD に発行して、家族や友人と DVD プレーヤーやテレビなどで楽しむことができるように。

☐ プロジェクトファイルから DVD へムービーを発行

Memo

付録：詳細解説

詳細解説 1 Windows ムービーメーカーの画面と各部の名称

詳細解説 2 フォルダーやファイルの表示(1)

詳細解説 3 フォルダーやファイルの表示(2)

詳細解説 4 ストーリーボード

詳細解説 5 タイムライン

詳細解説 6 プレビューモニター

詳細解説 7 特殊効果

詳細解説 8 切り替え効果

詳細解説 9 タイトルの設定(1)

詳細解説 10 タイトルの設定(2)

詳細解説 11 発行するムービーファイルの種類

詳細解説 1 Windows ムービーメーカーの画面と各部の名称



1 ウインドウ領域

ウインドウ領域は[作業]、[コレクション]、[コンテンツ]の3つで構成されています。このうち[作業]と[コレクション]は  で表示を切り替えるようになっています。

- [作業] ウインドウにはムービーを作成するとき必要な、ファイルの読み込み、ムービーの編集、ムービーの発行などの作業が一覧表示されます。
- [コレクション] ウインドウには、クリップが格納されているコレクション フォルダが表示されます。
- [コンテンツ] ウインドウには、ムービーを作成するとき使用する画像、特殊効果、切り替え効果が、作業内容に合わせて表示されます。

2 プレビューモニター

プレビューモニターにより、ムービーの編集作業の状況をプレビューできます。

3 ストーリーボードおよびタイムライン(メニューで切り替えます)

ムービーを編集するための領域です。タイムラインではより詳細なムービーの編集ができます。

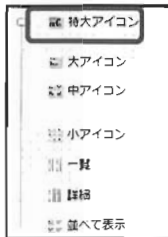
詳細解説2 フォルダーやファイルの表示 (1)

フォルダー内に保存したファイル(またはフォルダー)のアイコンは、閲覧目的に応じて表示を変更することができます。

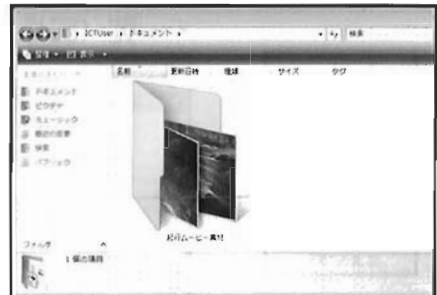
●フォルダー内のアイコンの表示を変更する方法

フォルダー内のアイコンの表示は、[フォルダー]ウィンドウの[表示]ボタンの右側の下向き三角(▼)をクリックして表示されるメニューで変更します。

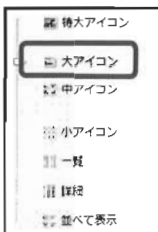
・特大アイコン (画像ファイル)



・特大アイコン (フォルダー)



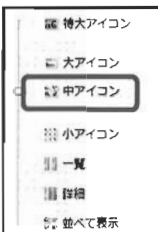
・大アイコン (画像ファイル)



・大アイコン (フォルダー)



・中アイコン (画像ファイル)

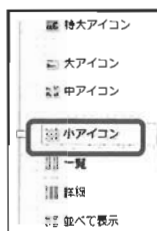


・中アイコン (フォルダー)



詳細解説3 フォルダやファイルの表示 (2)

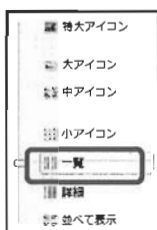
・小アイコン (画像ファイル)



・小アイコン (フォルダー)



・一覧 (画像ファイル)



・一覧 (フォルダー)



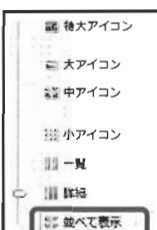
・詳細 (画像ファイル)



・詳細 (フォルダー)



・並べて表示 (画像ファイル)

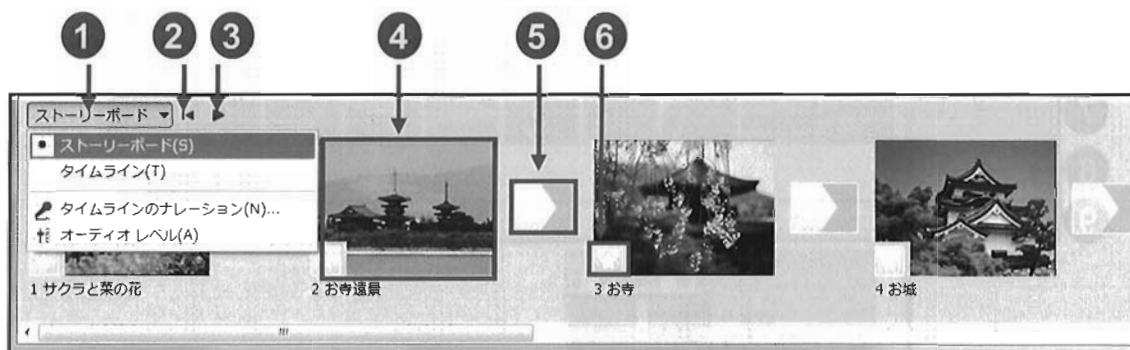


・並べて表示 (フォルダー)



詳細解説 4 ストーリーボード

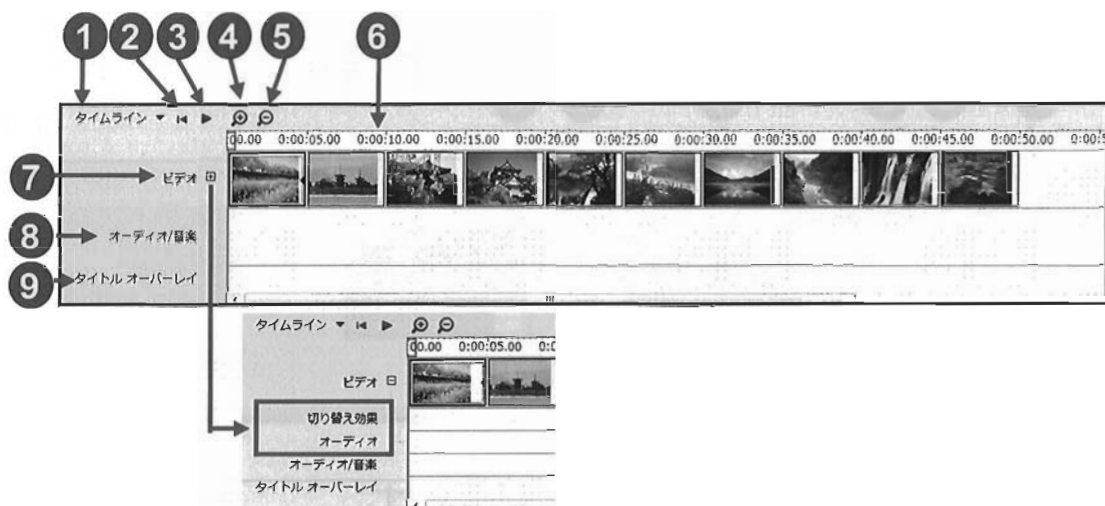
ムービーメーカーのストーリーボードの機能は次のとおりです。



- 1 ストーリーボードとタイムラインの表示を切り替えます。
- 2 ストーリーボードを巻き戻します。
- 3 ストーリーボードの再生/一時停止ができます。
- 4 ここにムービーにしたい写真やビデオなどのメディアをドラッグして配置します。
- 5 ムービーへの切り替え効果の設定と表示をします。
切り替え効果の一覧から設定したい効果を選択してここへドロップします。
- 6 ムービーへの特殊効果の設定と表示をします。
特殊効果の一覧から設定したい効果を選択してここへドロップします。

詳細解説 5 タイムライン

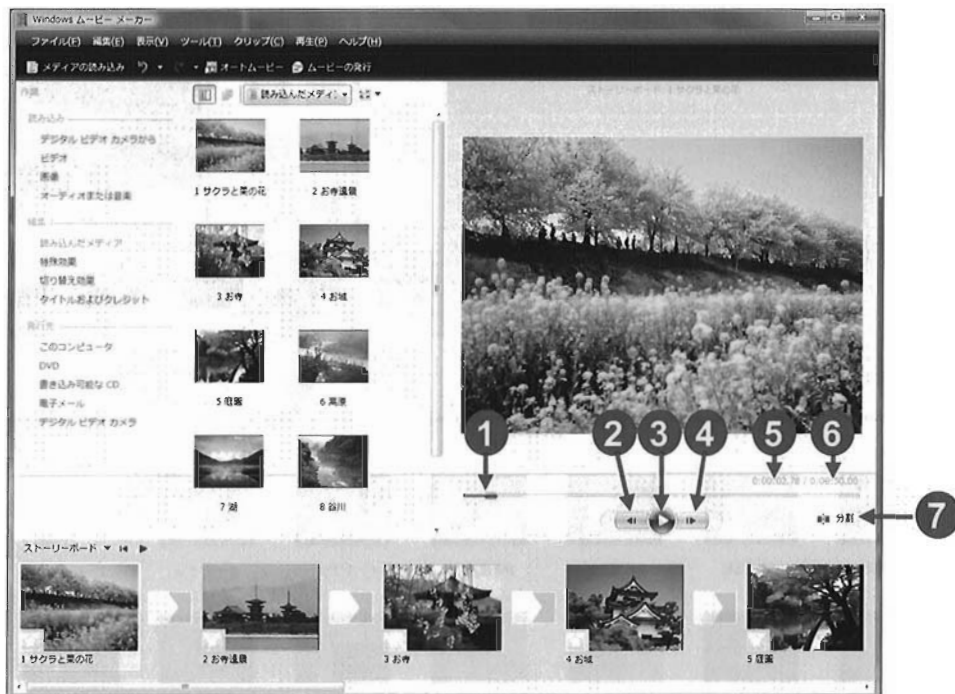
ムービーメーカーのタイムラインの機能は次のとおりです。



- ① ストーリーボードとタイムラインの表示を切り替えます。
- ② タイムラインを巻き戻します。
- ③ タイムラインの再生/一時停止ができます。
- ④ タイムラインの表示を拡大します。
- ⑤ タイムラインの表示を縮小します。
- ⑥ 再生ポイントの時間を表示します。
- ⑦ このトラックで再生されるビデオとその時間をコントロールします。
- ⑧ このトラックで再生されるオーディオもしくは音楽とその時間をコントロールします。
- ⑨ このトラックで再生されるタイトルとその時間をコントロールします。

詳細解説 6 プレビューモニター

プレビューモニターの機能は次のとおりです。

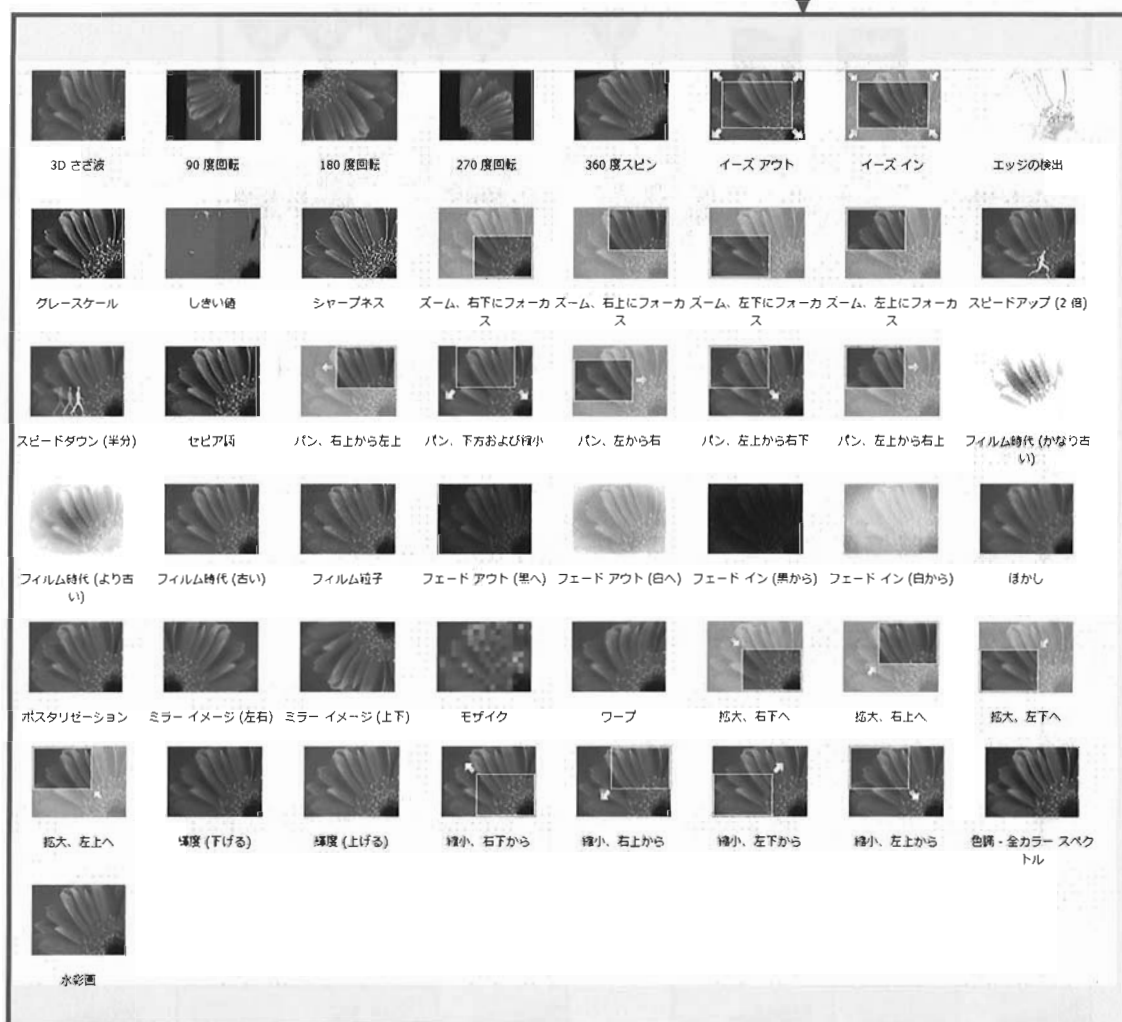


- ① フレームの再生位置(タイムライン上での時間:秒)を表示します。
- ② 前のフレーム:前のフレームへ移動します。
- ③ 再生/一時停止:ムービーの再生と一時停止ができます。
- ④ 次のフレーム:次のフレームへ移動します。
- ⑤ 現在の再生位置(時間:秒)を表示します。
- ⑥ ムービーの全再生時間:秒(ここでは 10 枚の写真×1 枚の再生時間 5 秒=50 秒)
- ⑦ 分割:指定された再生位置(時間)で表示されているムービーを分割します。



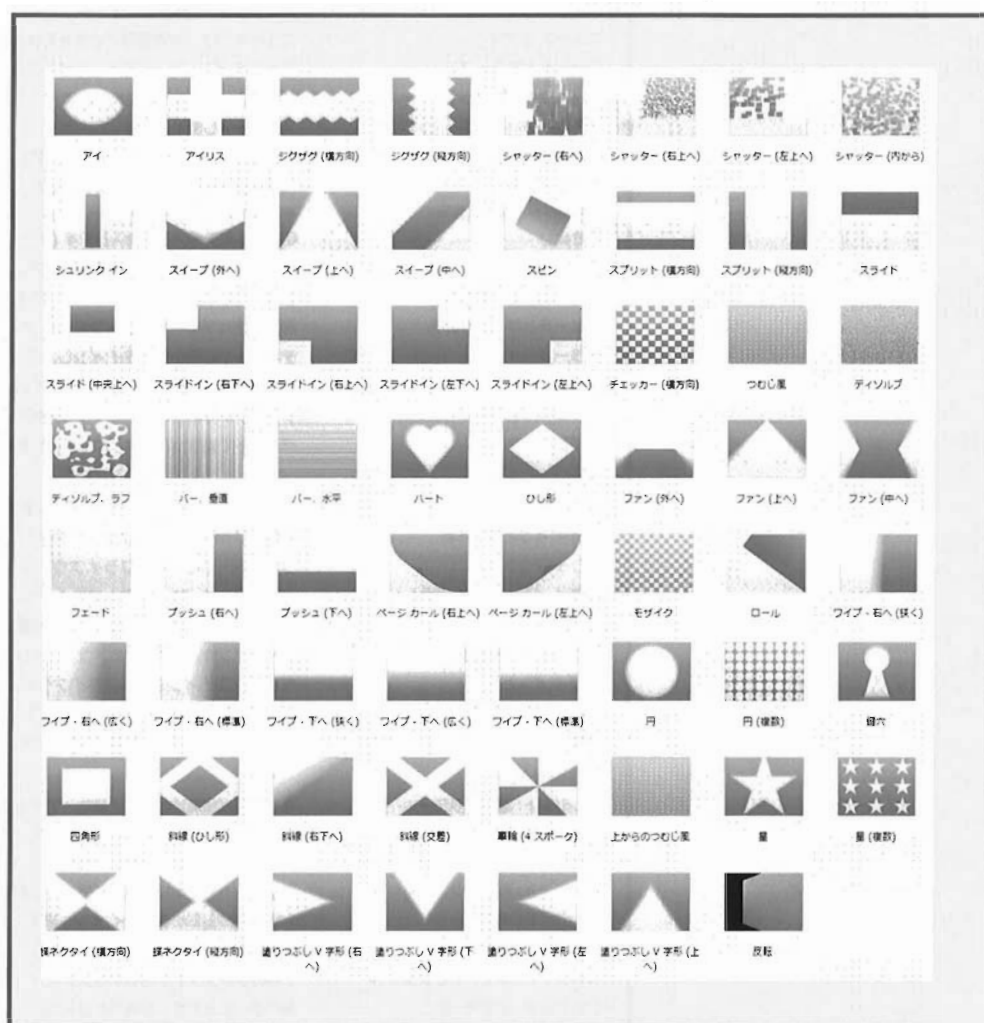
詳細解説 7 特殊効果

特殊効果のすべてです。
いろいろな特殊効果を楽しんでください。



詳細解説 8 切り替え効果

切り替え効果のすべてです。
いろいろな切り替え効果を楽しんでください。



詳細解説 9 タイトルの設定 (1)

●タイトル アニメーションを変更する

タイトルに設定できるアニメーションの一覧です。

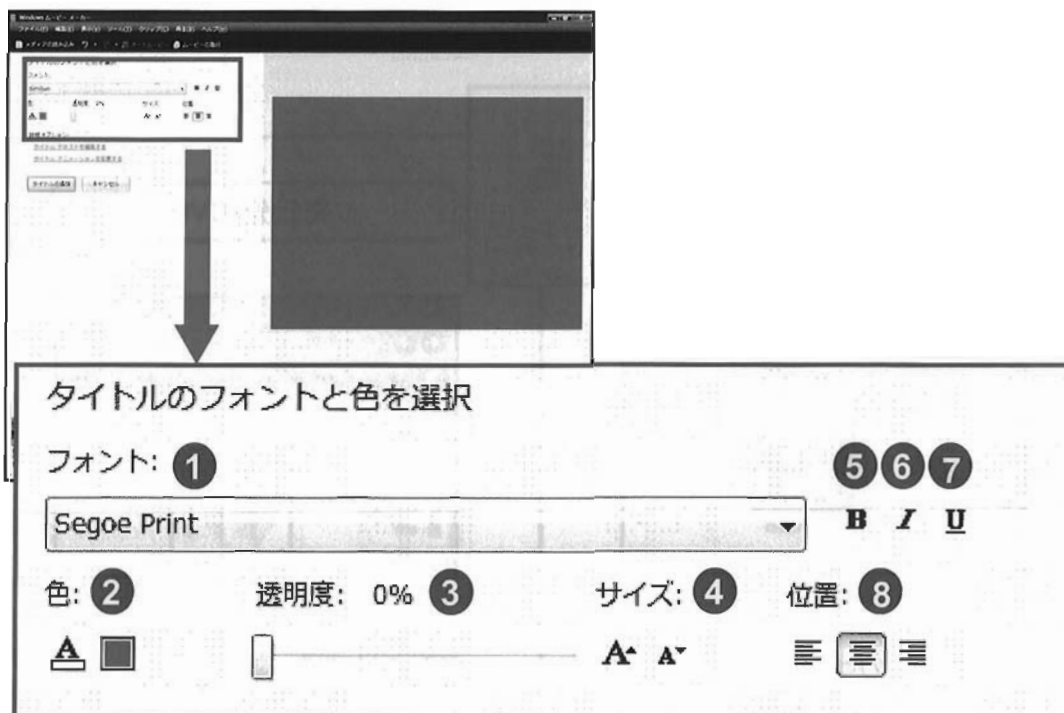


タイトル アニメーションの選択

クリップ名	コメント
タイトル, 1行	
フライ イン (左上から)	左上からフライ インし、右下にフライ ...
タイプライタ	1 文字ごとにテキストを入力します
紙テープ	カラー バンド上を右から左にスクロー...
ニュース バナー	バナーがフェード イン、フェード アウ...
スクロール	下方からの視点位置で下から上へスクロ...
フラッシング	フラッシュします
ズーム アウト	より大きなテキスト サイズから通常サ...
ズーム イン	より小さなテキスト サイズから通常の...
スピン イン	スピンしながら拡大します
スピン アウト	スピンしながら縮小します
ニュース ビデオ	ニュース バナー付き画面にビデオを縮...
フェードとスロー ズーム	フェード インし徐々に拡大しながらフ...
ズーム アップとズーム イン	ズームアップしながら拡大します
ストレッチ	ストレッチします
サブタイトル	下部にサブタイトルとして挿入します (...
基本タイトル	効果を付けずにテキストを表示します
ビデオ (テキスト内再生)	テキスト部分にビデオを表示します
吹き出し	吹き出しにテキストを挿入します (オー...
フェードとワイプ	フェードしながら、左から右へワイプし...
フェードとワイプ (左右)	フェードしながら、左右に繰り返しワイ...
フェードとワイプ (楕円)	楕円形状にフェード イン、フェード ア...
ミラー	テキストが両側からフライ インし、フ...
スクロール	バナーが右から左へスクロールします (...
スクロール (テキスト内再生)	テキスト部分にビデオを表示した文字列...
ペイント	ペイントで塗りつぶすように表示されます
タイトル, 2行	
フェード インとフェード アウト	フェード インし、フェード アウトします
フライ インとフェード	左からフライ インし、フェード アウト...
フライ アウト	フェード インし、右へフライ アウトし...
フライ インとフライ アウト	左からフライ インし、右へフライ アウ...
ロール タイトル	半透明な大小の違う複数のタイトルが重...
アウトラインの爆発	ズームイン後、テキストのアウトライン...
フライ インとアウト	左からフライ インし右へフライ アウト...
スポーツ スコアボード	上部に上からスライド インし、上にス...
新聞	拡大しながらスピンして表示します (オ...
クレジット	
クレジット: 連続スクロール	各組の間に間隔がいた状態で、下から...
クレジット: ズーム イン	1 組ごとにクレジットがズーム インし...
クレジット: フェード インとアウト	1 組ごとにクレジットがフェード イン...
クレジット: 同時スクロール	クレジットが下から上へスクロールします
クレジット: ミラー	1 組ごとに左右からフライ インします
クレジット: 爆発	1 組ごとにクレジットがズーム インし...
クレジット: フェードとフライ	1 組のクレジットが左右からフライ イ...
クレジット: ビデオ (左)	右でクレジットが下からスクロールし、...
クレジット: ビデオ (上)	下部でクレジットが下からスクロールし...

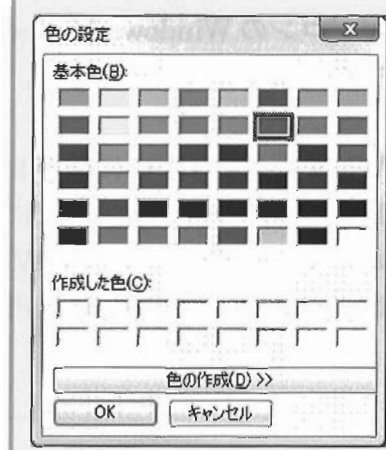
詳細解説 10 タイトルの設定 (2)

●フォントと色を変更する



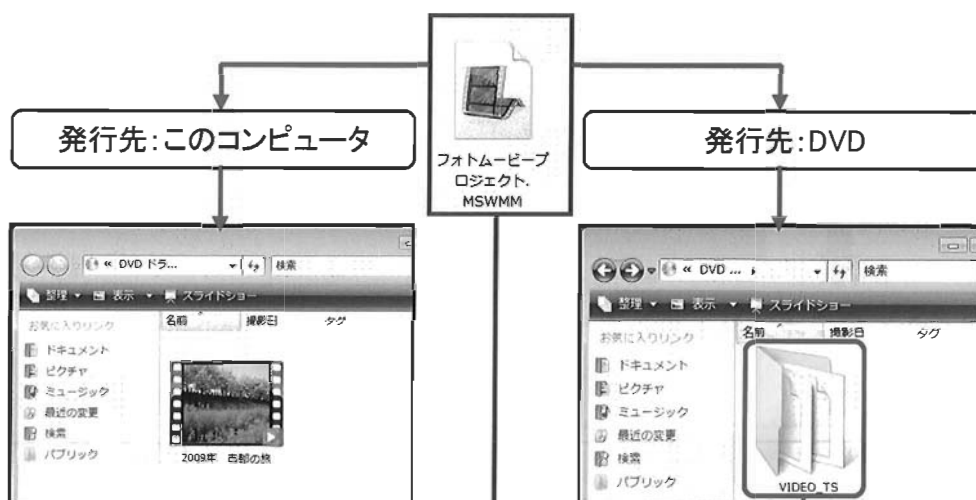
- ① タイトルのフォントを設定します。
- ② タイトルの背景の色を設定します。
- ③ タイトルのフォントの透明度を設定します。
- ④ タイトルのフォントのサイズを設定します。
 をクリックするとタイトルのフォントが拡大します。
 をクリックするとタイトルのフォントが縮小します。
- ⑤ タイトルのフォントを太字にします。
- ⑥ タイトルのフォントを斜体にします。
- ⑦ タイトルのフォントに下線をつけます。
- ⑧ タイトルのフォントを左揃え、中央揃え、右揃えにします。

タイトルの背景の色を設定する「色の設定」ダイアログボックス



詳細解説 11 発行するムービーファイルの種類

プロジェクトファイルをムービーメーカーの発行先で、[このコンピュータ]に発行したときと[DVD]に発行したときの違いは、次のとおりです。



発行先を「このコンピュータ」に設定すると、WMV 形式（Windows Media オーディオ/ビデオ ファイル）として保存されます。

この形式のファイルは USB メモリやデータ用 DVD に保存して、他のパソコンの Windows Media Player で鑑賞することができます。

WMV 形式で DVD に保存した場合 DVD プレーヤーやテレビに接続された DVD デッキなどの AV 機器では、一部の機種を除いて、再生することはできません。



発行先を「DVD」に設定すると、DVD ビデオフォーマットとして保存されます。（VIDEO_TS というフォルダーに保存されます。）

この DVD はパソコンをはじめ、DVD プレーヤーやテレビに接続された DVD デッキなどの AV 機器で再生することができます。

DVD から VIDEO_TS フォルダーをパソコンにコピーした場合、ムービーを再生できなかったり、ムービーの内容がわからないことがあります。

パソコンを持っている友人や知人にムービーを配布するのであれば、発行先を[このコンピュータ]に設定して、WMV 形式でムービーを作成するといいいでしょう。

